

# 商工連プラザ 5

VOL.329

商工会は 行きます 聞きます 提案します



1. 広大な農地に咲くひまわりは圧巻「清瀬ひまわりフェスティバル」 2. ヤマトタケルが訪れ、清瀬、の由来となる言葉を残したという「日枝神社・水天宮(左奥が水天宮)」 3. 東京都無形民俗文化財に指定されている「中里の火の花まつり」 4. 満開の「柳瀬川沿いの桜」。河川敷はバーベキューのメッカ

清瀬市  
Kiyose

## CONTENTS

- ② 「多摩島しょ小規模事業者経営動向調査」を実施
  - ・ 業種による収益状況の差が明確に
  - ・ 事業者は「営業・販売力強化」「人材確保」「新規顧客・販路の開拓」を強く意識
  - 多摩・島しょ経営支援拠点
- ④ 27年度第1回臨時総会
  - ・ 28年度事業計画や一般会計収支予算など8議案を承認
  - ・ 職員の資質向上で高度で専門的な支援や広域支援を可能に
- ⑤ 島しょ経済の活性化へ 新しい取組みが動き出す
  - ・ あきる野市と大島町のコラボで「大島とうがらし醤油」売り出す
  - 27年度 島しょ地域資源PR事業報告会議
- ⑥ 「中小企業世界発信プロジェクト2020」がキックオフ
  - ・ 中小企業の技術・製品を東京2020大会などを機に世界に発信
  - 東京都と都商工連など中小企業支援5団体
- ⑦ 人事交流
- ⑧ 多摩地域商工会エリアの景況/多摩・島しょ地域のイベント(6月~7月)

## ■ 発掘! 商工会地域の観光資源

清瀬市は、東京都の北西部に位置し、武蔵野の面影を残す雑木林と都市農業の緑のまち、そして古くから医療・福祉のまちとして発展してきました。人口は約7万4千人。都心から電車で約40分の近さですが、農地が多く、出荷量都内1位のニンジンなどをはじめ、さまざまな生鮮野菜を生産しています。

かつて市内には結核療養に携わる医療機関が多数置かれていました。現在も結核予防会結核研究所があり、世界中から訪れる研究者や医師などから「KIYOSEは第2の故郷!」と親しみを込めて呼ばれています。

都内最大規模の広大な敷地に約10万本のひまわりが咲き誇る8月の「清瀬ひまわりフェスティバル」、市のシンボルロード、けやき通りで盛大に行われる10月の「市民まつり」など、1年を通じて地元密着型のイベントや行事を開催し、個性あふれるまちづくりを目指しています。

# 業種による収益状況の差が明確に

## 「営業・販売力強化」「人材確保」「新規顧客・販路の開拓」を強く意識

多摩島しょ小規模事業者経営動向調査から

多摩・島しょ経営支援拠点

調査はアンケート調査とヒアリング調査からなり、アンケート調査票は多摩島しょ地域の商工会、商工会議所の職員が事業所を訪問して配付、郵送で回収した。有効配付4,983票、有効回収1,500票で、有効回収率は30.1%。また、ヒアリング調査は多摩島しょ地域の商工会、商工会議所職員が地域内の350事業所を訪問し、直接聞き取りによる調査を行った。

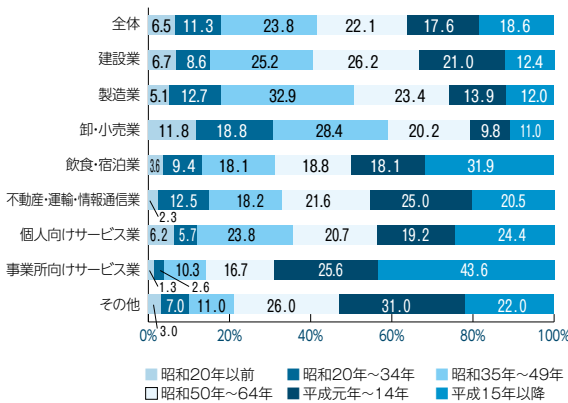
多摩・島しょ経営支援拠点は平成28年1月に行った「多摩島しょ小規模事業者経営動向調査」の結果をまとめました。本調査は多摩島しょ地域における小規模事業者への支援をより充実していく資料とするため、その経営の実態を把握することを目的に行ったものです。調査の結果、①直近期の収益状況では黒字の事業所が赤字の事業所よりも多いが、業種によって大きく状況が異なる②経営上の課題として「既存の営業力・販売力の維持強化」、「人材の確保・育成」、「国内の新規顧客・販路の開拓」などが強く意識されている—ことなどがわかりました。

### 事業所向けサービスの新規創業が目立つ

回答者の創業年を業種別で見ると、全体では「昭和35年〜49年」が23.8%で最も多くなっています。特徴的なのは「事業所向けサービス業」で平成に入ってから創業が69.2%と全体の倍以上となつてきていることです。しかも、「平成15年以降」創業が43.6%もあり、最も少ない「卸・小売業」の4倍に達しています。「飲食・宿泊業」も平成以降の創業が50.0%と高く、「平成15年以降」の創業が31.9%に達しています。

逆に「卸・小売業」の平成以降の創業は20.8%、「製造業」も25.9%と少なく、昭和の創業が主流です。「卸・小売業」は唯一、昭和20年以前の創業が1割を

業種別創業年

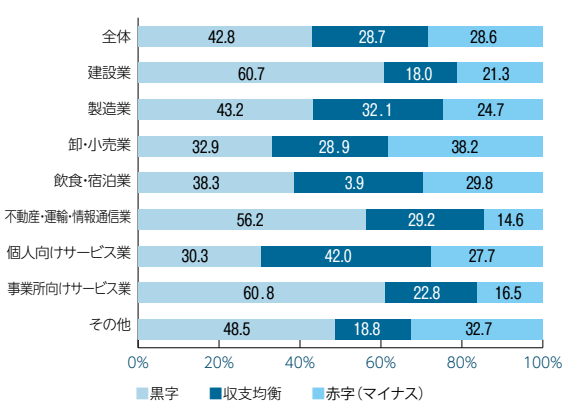


### 直近期の収益は「卸・小売業」を除き黒字

超え、業歴の長い事業所が多いことがわかります。また、「製造業」で創業が最も多い時期は「昭和35年〜49年」でいわゆる経済成長長期に創業した事業所が多いことを物語っています。逆に創業期のピークがなく、平均的といえるのが「不動産・運輸・情報通信業」と「個人向けサービス業」で「昭和35年〜49年」以降の創業が20%を中心に5ポイント程度の差で並んでいます。

直近期の収益の状況では全体で「黒字」が42.8%、「赤字」が28.6%と「黒字」の事業所が多く、その差は14.2ポイントです。特に「事業所向けサービス業」と「建

業種別直近期の収益状況



### 半数が事業承継、2割は廃業

事業承継の予定では、51.0%とほぼ半数の事業所が事業承継を考えていますが、その中で具体的な後継者候補がいる事業所は35.9%にとどまっています。「事業を承継する意思はない」は19.0%で、約2割の事業所が将来は廃業する意向です。

この設問は経営者の年齢との関係が明確で、「事業を承継することを考えており、後継者候補もいる」は経営者の加齢に比例して上昇し、「70歳以上」で54.6%に上ります。しかも、全く逆の「事業を承継する意思はない」も同様に経営者の加齢に比例するという結果でした。承継する、承継しないに関わらず、経営者の年齢に応じて決断

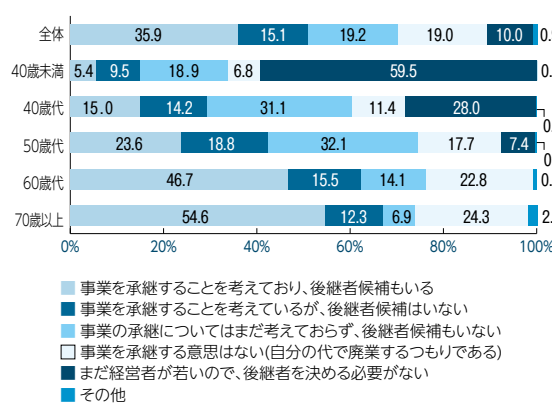
「事業」では黒字の割合が6割を超えています。「事業所向けサービス業」では「黒字」から「赤字」を差し引いた値が44.3ポイントと、全体の3倍以上に達し、収益の面でも元気のある業種といえます。

逆に「黒字」という回答が最も少なかったのは「個人向けサービス業」で30.3%でした。この業種では「収支均衡」が42.0%と高くなっているのが特徴です。また、「赤字」が最も多いのは「卸・小売業」で38.2%。8業種中で、唯一「赤字」が「黒字」を上回り、厳しい経営状況がうかがえます。

今後5年程度の間に事業展開をどのようにするかの問いでは、全体で「現状維持」が55.2%と過半数を占めています。「拡大」という前向きな回答が「縮小」「清算・廃業」という回答を12.8ポイント上回っています。

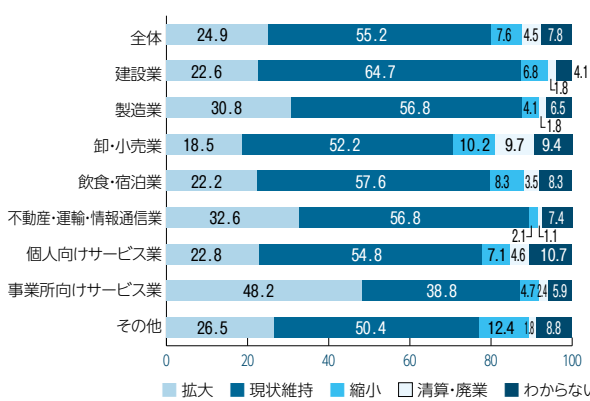
### 事業の「拡大」が「縮小」+「清算・廃業」を上回る

#### 経営者の年代別事業承継の予定



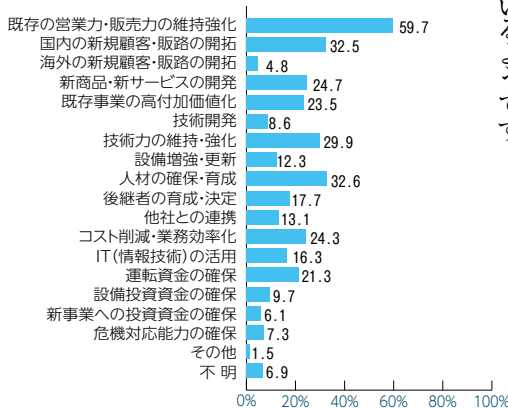
せざるを得ないということでしょう。50歳代の「事業承継についてはまだ考えておらず、後継者候補もない」は32.1%ですが、60歳代になると14.1%に急減しています。また、「事業を承継することを考えており、後継者候補もいる」は50歳代の23.6%から60歳代で46.7%と急増することから、60歳程度で事業承継を真剣に考えることになるようです。

#### 業種別今後5年間くらいの事業展開



業種別では「事業所向けサービス業」が最も積極的で、「拡大」が「現状維持」を上回っている唯一の業種です。「拡大」から「縮小」「清算・廃業」を引いた値は41.1ポイントと、全体の3倍以上に達しています。「不動産・運輸・情報通信業」も積極的で、「拡大」から「縮小」「清算・廃業」を引いた値は29.4ポイントで「事業所向けサービス業」に続いています。特筆すべきはこの業種での「縮小」「清算・廃業」が3.2%にとどまることで、全体が12%であるので、ほぼ4分の1という少なさです。逆に「縮小」「清算・廃業」が目立つのは「卸・小売業」で19.9%に達しています。

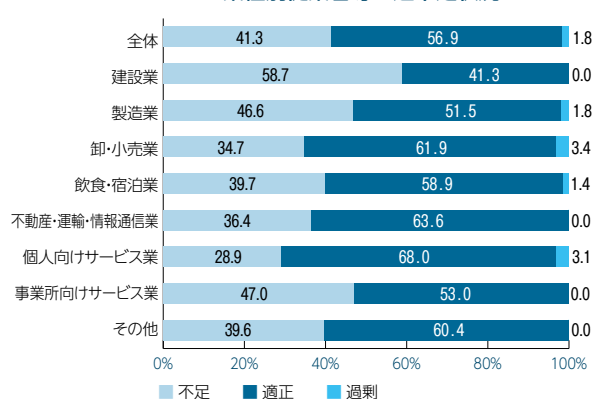
#### 経営上の課題



「人材の確保・育成」はヒアリング調査において、特に「建設業」から人手不足を訴える声が高くなっていました。ア

「拡大」から「縮小」「清算・廃業」を引いた値はマイナス1.4ポイントで、この値がマイナスとなっている唯一の業種です。●**営業力強化と人材確保が課題**  
経営上の課題では「既存の営業力・販売力の維持強化」が59.7%で最も多くなっています。この項目だけが過半数を超える課題となり、「人材の確保育成」が32.6%、「国内の新規顧客・販路の開拓」が32.5%が続いています。売上の確保につながる課題が意識されていますが、「海外の新規顧客・販路の開拓」は4.8%にとどまり、多摩島しょ地域では海外展開を検討する例は少なくなっているようです。

#### 業種別従業員等の過不足状況



ンケート調査でも同様で、業種別に従業員の過不足状況を見ると全体では「適正」が「不足」を15.6ポイント上回っていますが、「建設業」においてはこれが逆転し、「不足」が「適正」を17.4ポイントも上回り、「不足」が「適正」を上回る唯一の業種となっています。「製造業」「事業所向けサービス業」も人材不足の強い業種で、ヒアリング調査では技術者の不足を訴える声が強くなっています。

全国すべての事業所・企業が対象です。

平成28年6月1日

経済センサス  
活動調査

日本経済の「いま」を明らかにする  
「経済の国勢調査」と呼べる調査です

総務省・経済産業省・東京都・区市町村からのお知らせ

●調査キャンペーンサイト

<http://www.e-census2016.stat.go.jp/>

27年度  
第1回

## 臨時総会

● 職員の資質向上で高度で専門的な支援や広域支援を可能に  
● 東京2020大会を多摩島しよを世界に発信する機会に

## 28年度事業計画

東京都商工会連合会(都商工連)は3月29日、昭島市の東京都中小企業振興公社多摩支社で、平成27年度第1回臨時総会を開き、平成28年度の事業計画、一般会計収支予算など8議案を上程、全議案を全会一致で承認しました。平成28年度は基本方針に、商工会が身近な支援機関として会員からの要請に応じられるよう、職員の資質を向上し、高

## 一般会計収支予算

度で専門的な支援や広域的な支援を可能にすること、および、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを、多摩島しよ地域の中小・小規模企業が発展するための機会とし、新しいものづくりが芽生える地域として世界に発信できるよう、ものづくり振興と商店街の活性化につながる仕掛けづくりを行うことなどを掲げました。

## 8議案を承認

導するために、都商工連が何をするか  
が問われる年」と、新年度に向けての抱負を述べました。

事業計画には、重点項目として、「事務局長・経営指導員等職員の能力向上と商工会の伴走型支援力の強化」、「情報セキュリティと安全管理体制の強化」、「高度化多様化する経営課題に対応する相談、支援の充実」などを盛り込みました。一般会計の予算は、27年度比127万円減の6億1497万円です。

## 28年度の主要事業

## ■多摩・島しよ経営支援拠点

多摩島しよ地域の経済を支える小規模事業者が経営を大胆に見直し、世代

## ■エキスパートバンク事業

事業承継に向けた準備、事業継続に必要な販路開拓等をテーマとした講演会、セミナーなども開催します。

## ■エキスパートバンク事業

エキスパートバンク事業は、多摩島しよ地域の小規模事業者を対象とし、販路開拓や営業力強化につながる人材育成、製品開発などのさまざまな経営課題の解決に向けて、専門家を直接事業者に派遣する魅力的な制度です。

都連に登録された約300名弱の専



▲挨拶する  
村越会長

▲重点項目には伴走型支援力や情報セキュリティの強化などを盛り込む

## 議案

- 第1号議案  
平成28年度事業計画並びに一般会計収支予算書に関する件
- 第2号議案  
平成28年度常勤役員の報酬限度額に関する件
- 第3号議案  
平成28年度一般会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
- 第4号議案  
平成28年度東京都小規模経営支援事業費補助金特別会計収支予算書に関する件
- 第5号議案  
平成28年度商工貯蓄共済事業計画並びに同事業特別会計予想損益計算書に関する件
- 第6号議案  
平成28年度商工貯蓄共済事業特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
- 第7号議案  
平成28年度東京都商工会等職員退職金集中管理制度特別会計収支予算書に関する件
- 第8号議案  
平成28年度東京都商工会等職員退職金集中管理制度特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件

専門家の中から支援に適任な専門家を選定し、年度内に3回まで実践的かつ具体的な支援を無料で行います。着実に経営力の向上につながる制度です。

### 中小企業活力 向上プロジェクト事業

平成28年度の新規事業で、都内中小企業の「底力向上」と「将来の成長」に向けて、経営課題の発見から短期・中長期の課題解決までを切れ目なく支援します。プロジェクト実行委員会のもと、商工会の経営指導員が診断士や専門家と協力しながら、企業ニーズに応じたきめ細かな伴走型支援を実施するとともに、助成金等の出口支援策につなげ、経営のステップアップをフォローします。

最初に1回行う経営診断チェックを200社、2回の専門家派遣を受けられる「改善支援コース(短期課題解決支援)」は100社を支援します。また、将来の成長に向けた事業計画づくりと、その着実な実行を支援する「成長アシストコース(中長期的課題解決支援)」では40社が延べ9回まで無料で専門家の支援を活用できます。「改善支援コース」と「成長アシストコース」は、事前にベテランの中小企業診断士のコーディネーターが現地にうかがうなど状況を調査し、支援が適切であると判断すると、具体的にディレクターやアドバイザー等を派遣して支援します。



▲島しょの課題について真剣な議論が交わされた

## 島しょ経済の活性化へ、 新しい取組みが動き出す

27年度島しょ地域資源P/R事業報告会議 開催

あきる野市と  
大島町のコラボで  
大島とうがらし  
醤油

都商工連は2月17日、昭島市のフォレスト・イン昭和館で「平成27年度島しょ地域資源P/R事業報告会議」を開きました。島しょ地域の6商工会の報告では、島しょ地域の事業者が、高齢化に伴う事業承継の難しさや来島客減少などの課題があるものの、自然文化・伝統芸能などを活かした観光資源の発掘や、島の特産物をいかに販路に乗せるかなど、活性化に向けた新しい取り組みを行っていることが分かりました。

会議には島しょ地域の6商工会から会長、副会長、事務局長らが出席。都

商工連からは、村越政雄会長、傳田純専務理事、吉澤実事務局長らが、また、東京都から白井産業労働局商工部地域産業振興課統括課長代理らが出席しました。

会議の冒頭、村越会長が、多摩地域と島しょ地域のマッチングによる特産品開発事例として、あきる野市の醤油醸造会社と大島町のとうがらし生産農家が製品化した、大島とうがらし醤油を挙げ、「今後も地域の魅力を活かしたコラボ製品の開発を支援していきたい」と挨拶しました。また、白井統括課長代理は、都議会で審議中の予算案の概要を説明し、「中小企業・小規模事業者の成長に向け、よりバージョンアップした施策で支援していきたい」と語りました。

会議では、27年度の島しょ地域資源P/R事業および連合会事業の実績報告と、28年度の事業計画の説明、島しょ地域の6商工会からの現状報告がありました。また、研修会として、店舗経営コンサルタントの村越和子さんを招き講演を行いました。

### 事業報告会「新・経営力向上TOKYOプロジェクト」

都内中小企業の経営基盤の向上を目的とした支援プロジェクト「新・経営力向上TOKYOプロジェクト」の事業報告会が、3月17日に開かれました。写真。同プロジェクトが始まった平成25年4月からの企業診断のデータを集約し、中小企業の経営課題を分析した「都内中小企業の支援モデル」と、アンケートの調査結果の報告がありました。同プロジェクトとして最後の報告会となりました。

報告会では3つの企業の成果事例の発表がありました。狛江市商工会の高橋滋指導員と小田明彦中小企業診断士が担当したソフトウェア開発企業「ミソイカ」への支援例がその一例として紹介され、「経営方針の見える化でスタッフのモチベーションが上がった」と報告されました。



業信  
企発  
小界  
中世  
プロジェクト  
2020

## 東京2020大会などを契機に 中小企業の技術・製品を世界に発信 オールジャパン態勢で支援と舩添都知事

東京都と、東京商工会議所、都商工連など5つの中小企業支援団体は2月12日、「中小企業世界発信プロジェクト2020」キックオフフォーラムを開催しました。同プロジェクトは、東京2020大会の開催を契機に見込まれるビジネスチャンスを、都内の中小企業だけでなく全国に広げ、優れた技術や製品を世界に発信することを目的にしたものです。同フォーラムには、都商工連から村越政雄会長らが出席しました。

冒頭、舩添都知事は「日本の中小企業には世界が称賛する技術や製品がある。これを世界に発信していくことが大切。オールジャパンの態勢で支援する」と抱負を述べました。

プロジェクトでは、受注機会の拡大を目的に4月から稼働させた情報ポータルサイト「ビジネスチャンス・ナビ2020」のほか、展示会・商談会「ビジネスフロンティア・フェア」の開催、商談をメーカー・商社OBのビジネスナビゲータがサポートする「マーケットサポート」の実施、新製品・新サービスの開発促進のための「世界発信コンペティ

ション」の実施などの事業展開を行う予定です。



▲キックオフフォーラムでのテープカット

## 企業支援の質の向上・業務の円滑化に向け 事務局に「企業支援課」を新設

都商工連

都商工連は、4月1日付けで事務局に「企業支援課」を新設しました。新規事業などの実施に伴い、企業支援事業のさらなる質の向上、業務の円滑化が求められており、それに対応したものです。

企業力向上につながる幅広いニーズ

## 第15回 たま工業交流展 昨年を上回る6500人が来場

舩信彦氏(元毎日新聞記者)の講演も好評

「第15回 たま工業交流展」が2月25、26日の両日、昭島市の東京都立職業能力開発センターで開かれました。立川、昭島、羽村、武蔵村山の4市、東京都中小企業振興公社多摩支社、都商工連、多摩地域10商工会、2商工会議所の18団体と3信用金庫が連携して開催しました。

オープニングセレモニーでは、主催者、来賓が一斉にクラッカーを鳴らし交流展がスタートしました。

出展規模は、機械・金属・電気機器、情報関連・ソフト開発などの企業や、学校関連・協力団体など計150ブース。晴天にも恵まれ、来場者は2日間で約6500人と昨年を上回る500人ほど上回りました。26日には、元毎日新聞社記者でジャーナリストの舩信彦氏の「これからの10年～中小企業の成長と挑戦」と題する講演があり、好評でした。

交流展の一環として「たまロボットコンテスト」が27日に開かれました。工業高校部門は与えられたミッションを攻略する競技、小中学生部門は走行ラインをたどってゴールするタイムレースで、組立・プログラミング技術を競いました。

▶クラッカーを一斉に鳴らし交流展がオープン



に迅速に対処するため、これまで支援事業ごとに分散していた企業支援に係わる業務を集約し、支援の効率アップを図ります。これにより、都商工連の事務局は「総務課」、「組織支援課」、「地域振興課」、「企業支援課」の4課体制となります。

企業支援課が行う事業は、①小規模事業者支援に係る指定事業の企画、立案、実施及び指導②中小企業の経営技術強化支援事業③小規模事業者の事業承継等を支援する地域持続化支援事業④中小企業を経営課題の発見から問題解決まで短期及び中長期的に支援する中小企業活力向上プロジェクト⑤創業に関する支援などです。

# 人事交流

東京都商工会連合会と各商工会は4月1日付けで定期人事交流を行いました。

(4月1日)▽三鷹:課長・経指(都連 課長補佐兼庶務・経理係長・商指)小野孝泰  
 △国分寺市:課長補佐・経指(国分寺市 係長・経指)高橋智成▽日野市:係長・経指(調布市・係長・経指)指田英樹▽小平:係長・経指(西東京・係長・経指)遠藤幹夫▽小金井市:業務(福生市・業務)高田香織  
 △西東京:課長・経指(東久留米市:課長・経指)石坂裕▽西東京:係長・経指(西東京・主事・経指)古賀茂樹▽西東京:主事・経指(日野市:主事・経指)池田領司  
 △狛江市:事務局長(三鷹:課長・経指)川久保亨▽調布市:課長・経指(国立市:課長・経指)富安光次  
 △福生市:事務局長(福生市:課長・経指)森田陽一▽福生市:係長・経指(都連:係長・専経)松元健一▽福生市:主事・経指(福生市:記帳)竹内貴之▽福生市:業務(都連:業務)須崎麻里▽東久留米市:課長・経指(西東京:課長・経指)岩崎哲二▽東村山市:課長・経指(東村山市:課長補佐・経指)石坂徳康▽東村山市:主事・経指(日の出町:業務)藤井佳宏▽国立市:係長・経指(小笠原村:係長・経指)栗原明生  
 △あきる野:事務局長(あきる野:課長・経指)船木一男▽あきる野:課長補佐・経指(あきる野:係長・経指)田中庸仁▽あきる野:課長補佐・経指(あきる野:係長・経指)山口純▽あきる野:係長・経指(あきる野:主事・経指)佐々木規之▽あきる野:主事

## 新事務局長



羽村市商工会 渡邊 敏政



東大和市商工会 吉岡 正



東京都商工会連合会 村野 哲也



三宅村商工会 村上 康



武蔵村山市商工会 高橋 誠



狛江市商工会 川久保 亨



瑞穂町商工会 萩原 一明



八丈町商工会 山田 滋



福生市商工会 森田 陽一



昭島市商工会 水野 宏一



稲城市商工会 新藤 斉



あきる野商工会 船木 一男

経指(あきる野:業務)久保雄太▽あきる野:業務(あきる野:一般)星野佑介  
 △東大和市:事務局長(東大和市:課長・経指)吉岡正▽東大和市:課長・経指(東大和市:課長補佐・経指)芦澤毅士▽東大和市:業務(小金井市:業務)中島明美▽武蔵村山市:事務局長(稲城市:事務局長)高橋誠▽八丈町:主事・経指(八丈町:記帳)高野哲也  
 △稲城市:事務局長(稲城市:課長・経指)新藤斉▽稲城市:主事・経指(稲城市:業務)西家徹▽羽村市:事務局長(狛江市:事務局長)渡邊敏政▽三宅村:事務局長(三宅村:課長・経指)村上康▽三宅村:主事・経指(三宅村:記帳)平野剛▽瑞穂町:事務局長(福生市:事務局長)萩原一明▽昭島市:事務局長(新規採用)水野宏一▽小笠原村:主事・経指(調布市:主事・経指)稲垣武士  
 △都連:事務局長(企業支援課)長事務取扱(武蔵村山市:事務局長)村野哲也▽都

連 課長補佐・専経(都連:係長・専経)吉田千尋▽都連 課長補佐・専経(都連:係長・専経)小澤孝二郎▽都連 庶務係長・商指(小平:係長・経指)米光彰浩▽都連 経理係長・商指(都連:主事・商指)齊藤政幸▽都連:主事・経指(国立市:主事・経指)鮫島健太郎▽都連:主事・専経(都連:業務)佐藤入りこ▽都連:主事・業務(東大和市:主事・業務)藤崎加奈子  
 【新規採用】(4月1日)▽西東京:業務 小山泰正▽大島町:記帳 梅田雄太▽調布市:記帳 中川貴史▽東大和市:記帳 古川貴章▽八丈町:記帳 冲山冊▽稲城市:業務 木本聡美▽都連:業務 市川奨

【再雇用】(4月1日)▽三鷹:主事・経指 竹内通孝▽狛江市:主事・経指 水野宏一郎▽あきる野:主事・経指 高橋道明▽八丈町:事務局長 山田滋  
 【退職】(3月31日)▽西東京:業務 奥村みゆき▽東村山市:課長・経指 仲根秀和▽あきる野:事務局長 嶋田敏夫▽東大和市:事務局長 秋保弘▽八丈町:事務局長 磯崎典雄▽八丈町:係長・経指 山田滋▽羽村市:事務局長 高橋寿之▽三宅村:事務局長 瀧沢裕司▽瑞穂町:事務局長 猪俣貴昭▽昭島市:事務局長 宗川敏克▽都連:事務局長 古澤実

※記載は商工会設立順 地域名は商工会名。都連は東京都商工会連合会の略。商指は商工会指導員、専経は専門経営指導員、経指は経営指導員、「業務」は業務支援員、「記帳」は記帳相談員、一般は一般職員の方です。

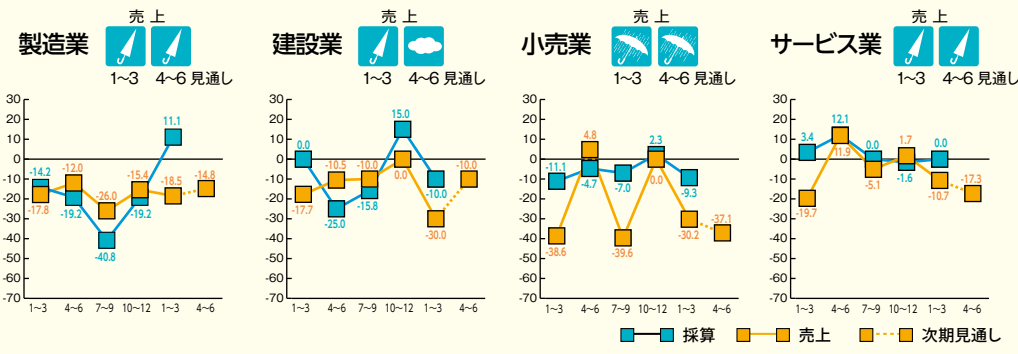
# 中小企業景況調査 多摩地域商工会エリアの景況

27年度 第4・四半期 1~3月

## 建設、小売、サービスの売上高前期比DIがマイナスに転落 製造業も悪化

- 製造業** 売上高前期比DIは小幅な悪化。採算期中DIが大きく改善し、資金繰りDIも改善。経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」と「製造単価の低下、上昇難」が並ぶ。
- 建設業** 売上高前期比DIと採算期中DIが大きく下落しマイナスに。資金繰りDIも悪化。経営上の問題点の第1位は4期連続「需要の停滞」。
- 小売業** 売上高前期比DI、採算期中DIともにマイナスに転落。資金繰りDIも悪化。経営上の問題点の第1位は4期連続「大・中型店との競争激化」。
- サービス業** 売上高前期比DIがマイナスに転落。採算期中DIは改善し、資金繰りDIはわずかに悪化。経営上の問題点の第1位は「利用者ニーズの変化」と「仕入単価の上昇」が並ぶ。

### 売上高（前期比DI）・採算（期中DI）の推移



#### 調査企業の声

- \*昨年末から受注量が増加している。5月に向けて期待している(電子管製造業)。
- \*仕事の引き合いが結構ある。4~5月くらいまで予定が入っている(建築工事業)。
- \*最低賃金の増加により利益を圧迫している。また、従業員の確保が難しく、広告費などの増加で厳しい状況が続く(コンビニエンスストア)。
- \*仕事はあるが従業員の減少で受注できていない(一般貸切旅客自動車運送業)。

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。  
 注2. DIマーク ☀️: +30~ ☁️: +10~+30 ☔️: +10~-10 🌧️: -10~-30 🌩️: -30~  
 注3. サンプルは多摩地域 150 企業原数値採用。  
 注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値

## 6月7月 EVENT GUIDE 多摩・島しょ地域のイベント

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先	
6月	4日(土)	第16回 黄金井名物市(小金井市)	JR 武蔵小金井駅南口コミュニティ広場	市内商工業者による模擬店や工業製品の展示・販売。市内クラブ作家の手作り製品の展示・販売。参加型イベントも開催	小金井市商工会 (042-381-8765)
	4日(土)	第28回 伊豆大島トライアスロン大会(大島町)	元町港・元町海岸周辺道路	スイム 1.5km、バイク 40km、ラン 10km	大島町役場観光課 (04992-2-1446)
	4日(土)~19日(日)	第28回 東村山菖蒲まつり(東村山市)	北山公園菖蒲苑	野点、夢の演奏、人力車、ライトアップなどのイベントを開催。市内名産品・地場野菜の販売も行う	東村山菖蒲まつり実行委員会(東村山市商工会: 042-394-0511)
	11日(土)~12日(日)	JPBAボディボード大会(新島村)	羽伏浦海岸	プロ選手によるボディボードの大会	新島村役場産業観光課 (04992-5-0284)
	18日(土)	第5回 式根島マラソン大会(新島村)	式根島内	個人、チーム、親子で参加できるマラソン大会	新島村役場産業観光課 (04992-5-0284)
7月	2日(土)~3日(日)	第28回 くにたち朝顔市(国立市)	一橋大学正門南側/大学通り緑地帯	夏の風物詩「朝顔」を午前6時から即売。希少な日本朝顔を中心に展示・販売(現地宅配受付有り)。模擬店多数	くにたち朝顔市実行委員会(国立市商工会: 042-575-1000)
	9日(土)	第22回 オープンウォータースイミング大会(新島村)	本村前浜海岸	1.5km、3km、4.5kmの3タイプのスイム競技	新島村役場産業観光課(04992-5-0284)
	9日(土)~10日(日)	第3回 神津島カップサッカー大会(神津島村)	金長運動公園	成人を対象とした8人制のサッカー大会。都内のサッカーチームを招き親睦をはかる	神津島村役場産業観光課 (04992-8-0011)
	16日(土)~17日(日)	第39回 みたか商工まつり(三鷹市)	三鷹市役所周辺	模擬店、ステージ(キャラクターショー、バンド演奏ほか)、匠の技(実演・展示)などを予定	三鷹商工会 (0422-49-3111)
	22日(金)~24日(日)	第44回 八丈島夏まつり(八丈町)	八丈町庁舎広場	夜見世・八丈島特産市、イベント、抽選会など	夏まつり実行委員会 (04996-2-2121)
	23日(土)~24日(日)	第38回 小金井阿波おどり(小金井市)	JR 武蔵小金井駅周辺	市内内外の約30連による阿波おどり大会	小金井阿波踊り振興協議会(事務局: 長澤時計店内 042-381-2474)
	30日(土)	SEVENCROSS TOKYO 東京都知事杯 争奪サーフィンin新島(新島村)	羽伏浦海岸	アマチュアのクラス別サーフィン大会	新島村役場産業観光課 (04992-5-0284)
	30日(土)~31日(日)	第41回 はむら夏まつり(羽村市)	JR 青梅線 羽村駅周辺	30日: 羽村独自の民謡「人波踊り」 31日: サンバルレード 両日とも特設ステージでイベント。模擬店も出店	はむら夏まつり実行委員会(羽村市産業振興課: 042-555-1111、羽村市商工会: 042-555-6211)
31日(日)	第16回 ひのよさこい祭(日野市)	JR 豊田駅商店街/近隣公園	地元日野に加え、各地から多くのチームが参加、迫力ある踊りを披露	ひのよさこい祭実行委員会 (042-581-3666)	

念のため主催者に問い合わせをして日にち、会場をご確認の上、お出かけください。

